

雪山の生態学 ～雪と森のドラマ～

【日時】 2023年3月5日（日） 10:30～16:00

【会場】 立山カルデラ砂防博物館映像ホール（定員 70 名）先着順/オンライン

【参加費】 無料

【申込み】 立山カルデラ砂防博物館の「参加申込みフォーム」からお申込みください。

演 題

『立山の積雪環境 ～標高別積雪分布特性～』

飯田 肇（富山県立山カルデラ砂防博物館）

『地理学に見た偽高山帯の積雪環境 ～積雪分布の不均質性に注目して～』

大丸裕武（石川県立大学生物資源環境学部 教授）

『雪山の最強樹種オオシラビソはなぜ雪に耐えられるのか？～芽生えの生存と積雪下の温度環境～』

杉田久志（富山県立山カルデラ砂防博物館アドバイザー、元森林総合研究所）

『気候変動と森林 ～積雪環境の変化はどう影響する～』

梶本卓也（新潟大学佐渡自然共生科学センター 教授）

パネルディスカッション『雪山の生態学』

進 行 池田りほ（立山町在住の米づくり農家、くんくんファーム）

パネリスト 大丸裕武、杉田久志、梶本卓也、飯田肇



立山カルデラ砂防博物館講座（立山黒部ジオパーク大地を探るリレー講演会・県民カレッジ連携講座）

「雪山の生態学 ～雪と森のドラマ～」

日 時：2023年3月5日(日) 10:30～16:00

会 場：富山県 立山カルデラ砂防博物館 映像ホール／オンライン参加可（ZOOM 利用）

定 員：70名（先着）

参加費：無料

申込み：立山カルデラ砂防博物館ホームページの [「参加申込フォーム」](#) からお申込みください。

立山の雪の特徴を、当館の継続調査の結果から報告し、知られざる「雪と森の関係」・「多雪地域で生き残る植物の生態」について、3人の専門家が多面的に紹介します。パネルディスカッションでは聴講者からの質問・疑問に応えながら、テーマについて掘り下げていきます。

◇ 10:30 開会挨拶

① 10:35～11:05

『立山の積雪環境 ～標高別積雪分布特性～』

飯田 肇（富山県立山カルデラ砂防博物館）

② 11:10～12:00

『地理学的に見た偽高山帯の積雪環境 ～積雪分布の不均質性に注目して～』

大丸裕武（石川県立大学生物資源環境学部 教授）

◇ 12:00～13:00 昼休憩

③ 13:00～13:50

『雪山の最強樹種オオシラビソはなぜ雪に耐えられるのか？～芽生えの生存と積雪下の温度環境～』

杉田久志（富山県立山カルデラ砂防博物館アドバイザー、元森林総合研究所）

④ 13:55～14:45

『気候変動と森林 ～積雪環境の変化はどう影響する～』

梶本卓也（新潟大学佐渡自然共生科学センター 教授）

⑤ 15:00～15:50

パネルディスカッション『雪山の生態学』

進 行 池田りほ（立山町在住の米づくり農家、くんくんファーム）

パネリスト 大丸裕武、杉田久志、梶本卓也、飯田肇

◇ 16:00 閉会